

実況中継「土曜講座」

第4号

2023年7月31日発行

市川学園 6月3日の土曜講座 於 多目的ホール

伯耆田 修 先生

目標を持って。夢は必ず叶う。

—私の外交官人生—

前在ボリビア日本国大使館特命全権大使
【OB 高28回】



伯耆田修先生のご紹介

1977年 外務省入省 コスタリカ、エクアドル、パナマ、メキシコ、
スペインの日本国大使館等を経て、
2007年 領事局領事サービス室上席専門官
2012年 領事局領事体制強化室長
2013年 海外緊急展開チームメンバー
2015年 領事局海外邦人安全課 邦人援護官を歴任
2018年1月～2020年1月 在レオン（メキシコ）日本国総領事館 総領事
2020年2月～2022年12月 在ボリビア日本国大使館 特命全権大使
2023年1月安全サポート株式会社の上席コンサルタントとして入社

主な講義内容の紹介

2023年6月の土曜講座は、本学園出身で前在ボリビア日本国大使館特命全権大使の伯耆田修先生より、『目標を持って。夢は必ず叶う。—私の外交官人生—』という演題でご講演いただきました。前半では、大使の活動や外務省の組織の概要についての説明が行われた。その中で、伯耆田先生が高校卒業後に大学進学をせず、なぜ外務省に入省するに至ったのかを、本学在学時の思い出話を交えながら語られました。特に、一般職から大使になることがとても可能性が低いこと、それでも自分ができることの上限をめざして取り組んできたことを、熱く語られました。後半では、実際の駐在先での業務の様子が、たくさんの写真とともに紹介されました。数々の写真の中には、国家レベルの式典、新聞社の取材、テレビ出演したものもある一方で、日本人学校入学式や地域の夏祭りまでと、大使がこれほど多岐に渡る業務に関わっていることは想像を超えるものでした。また、その国で様々な分野の人々と交流を通じて、信頼を築くことに努めていたことがわかり、その職責の大きさも改めて知ることができました。受講生にはどんな時でも諦めずに全力で取り組む力を身につけてほしいと感じるご講演でした。

受講レポートから

・外務省では国内で海外とつきあっていくだけでなく、在外公館などで活躍していることを知った。また、在外公館の中でも色々な式典に参加し、それによって様々な人種の人々と出会い知り合うことができるのは外務省の魅力だと思った。今日の話聞いて私は将来夢を叶えるためには目標を設定してそれに向かって努力することが大切だと知った。

(中1)

- ・1%の可能性を信じて今できることに全力で取り組むことの大切さを知った。どうせ無理だと思わずにまず行動しようと思った。外務省について知らないことが多かったため、外国にいる日本人の安否確認も外務省の仕事であることに驚いた。もっと日本と海外の関係について学びたいと思った。(中2)
- ・元市川生ということを知って驚きました。また、高校卒業後、外務省に行った後、「大使」という夢レベルの目標に近づいていき叶えた事が印象的でした。写真などがたくさんあり、とてもわかりやすかったうえ興味がわきました。その中でも総理大臣と握手していた写真に驚き、そんなにすごい人が今講義してくださっていることに衝撃を受けました。私は特に「人とくらべてあきらめたりしないでいい」という言葉が印象に残り、一般職から大使になった先生の言葉だからこそ心に刺さりました。(中3)
- ・目標を持ち、諦めないことの大切さを改めて実感した。1%でも可能性があればそれを信じて待ち続けるのが本当に素晴らしいと思ったのと同時に見習っていきたく考えた。外務省で大使になると本当に頭の良い人だと思っていたが、大学受験に失敗したという話をきいて、たとえ何かに失敗しても諦めずに続けることで夢を叶えられると思った。また、外務省の仕事についても、昔から興味があって調べていたが、それ以上の情報をたくさん知ることができ、将来について改めて考えるきっかけとなった。(中3)



・大使という役割があることは知っていたが詳しい仕事内容は知らなかったので本人から話を聞けてとても良い機会でした。1度ある目標を持ち、その気持ちを貫き通して努力し実現できたと聞いて尊敬する。今できることを精一杯やり続けることが大切だと思った。また、今回のお話を聞いて外務省や国家公務員の仕事に興味を持った。大学選びや就職に活かし、日々の生活でも外交について関心を持っていきたい。(高1)

・外務省というとても大きく公的な場所でたくさんの人と出会いその才能と人間性を買われて自分自身も成長していく、そんな姿とても感銘を受けました。自分自身の与えられた地位や場所で最高のパフォーマンスをして認められる、そのストーリーが完璧だと思いました。私は理系で特に外務省を目指しているわけではないけれど、高い目標や大きな夢を持ち魅力のある人間になるというテーマをもってこの1年を駆けぬけたいと思います。(高2)

・今回の講座を通して、元々気になっていた外交官という職業が実際は政治関連の話し合いだけではなく、会食などを通しての人間関係を築くための活動も大事になってくると知り、人と関わるのが好きなので本格的に目指していこうと思った。また、私は自分が置かれた状況に対し、満足がいかず後ろ向きになってしまうことが多いが、このお話を聞いて、自分のいる環境で自分を自分自身の力で最高レベルまで持ち上げることで、その環境で力が発揮できる、また、さらには次のステージとレベルアップできると分かった。そして、知識ばかり豊富よりも自分の人間性を磨き、人間関係をよりよくする方が大切だと分かった。(高2)

・本日は貴重なご講演ありがとうございました。私は幼い頃、様々な国に住んでいて、その度に大使館にお世話になり、それがきっかけで外交官に興味を持ちました。本日の講演で、大使のイメージが固まった気がしました。大使だからこそできた体験を聞いて自身のモチベーションが上がりました。また、何かの機会がありましたら、是非ともお話を聞きたいです。目標である伯耆田さんのような外交官になれるように頑張ります。(高2)

・2年前に伯耆田修先生の講演会に参加しましたが、その時に先生の言葉に感銘を受けた記憶があったことや自分の外交官になるという夢の実現に向けて、再度お話を聞きたいと思い参加を決めました。ご講演いただきありがとうございます。素敵だと自分が思う人を模倣することや目標を持ちあきらめないことの大切さや外務省で働くことの意義について、多く学ぶことができました。今後の大学受験や人生の活動で、これらの学んだことを活かして頑張りたいと思います。(高3)



(文責：高倉 健 先生)